

Kobe
Pharmaceutical
University
Press

Vol.176

2023 Spring Summer

女子学生通信



- 03 SDGs さらに学びやすく、活気に満ちたキャンパスに。
- 05 みんなで創ろう、私たちのキャンパス。
- 07 デジタルテクノロジーを用いた「最先端の学習」。
- 09 教えて先生！研究内容をカンタンに
- 11 神薬カンケイ
- 13 ANOTHER STORY
- 15 Front Runner
- 17 国家試験と進路
- 18 受賞された皆さん

Contents

ききょう通信

表紙のヒト

3年 山本 鈴花さん

幼い頃に観たドラマの影響で薬学に興味を持ち、小学校の卒業文集には「将来は白衣を着て実験をしたい」と書きました。その思いは今でもまったく変わっておらず、現在は神戸薬科大学で出会った意欲的な友人たち、ステキな先生方と、薬学にかかわる高度な知見を養う毎日です。将来はメーカーで研究者として製品開発に携わりたいので、今後もさらにしっかりと学びを深めながら夢に向かって近づいていきたいです。



題字について
1970年10月に「ききょう通信」は創刊されました。
当時の金子太郎学長が書き下ろされた題字を
176号のタイトルとしました。



大学認証評価
神戸薬科大学は、公益財団法人大学基準協会による
大学評価基準に適合していると認定されています。



6年制薬学教育プログラム評価
神戸薬科大学は、一般社団法人薬学教育評価機構が定める
「薬学教育評価 評価基準」に適合していると認定されています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、更新は1年延長されます。

さらに学びやすく、活気に満ちたキャンパスに。



掲載しているイラストはイメージ図です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

今回の建物および工事工法においてSDGsの取り組みとして以下の項目を採用し、CO₂排出量低減に取り組みます。

- | | | | |
|-------------------------------|--|------------------------------------|--|
| <p>4 質の高い教育をみんなに</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・アクティブラーニング対応AV設備 ・メインホールでの書籍配架 ・レンタルラボの設置 | <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ節水型器具の採用 |
| <p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダーフリートイレの設置 | <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・照明屋光センサーによる自然光の取り入れ ・空調電力のピークカット |

- | | |
|-------------------------------|---|
| <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・照明屋光センサーによる自然光の取り入れ ・低炭素型コンクリートの採用 ・屋上緑化 |
| <p>15 陸の豊かさも守ろう</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・屋上緑化 ・伐採木の再利用 |



各教室へのアクセスを円滑にしつつ、新たな交流を生み出す。

2024年4月、現在工事中新棟の利用が開始されます。この新たな学び舎の中心となるメインホール「神薬リビング」にもまた、SDGsにかかわる設計やデザインが採り入れられています。書籍も配架された広々とした空間はハブ的な役割を担い、各棟・教室への移動をより円滑にします。気軽に本と触れ合えるこの空間は、SDGsが掲げる目標のひとつ「質の高い教育をみんなに」へ強くアプローチします。そしてこのホールは、学生と学生、学生と教員を結び、キャンパスにますますの活気をもたらすことが期待できます。



壁紙や壁用石材などの建築資材を用いてイメージを具体化しながら、コラージュボードを作っていました。



グループで制作したコラージュボードをもとに、プレゼンテーション。いろいろな角度からアイデアを発表しました。



本学で過ごす学生や教職員ならではの視点はどれもとても鋭く、独創性に富んだものでした。

みんなで創ろう、私たちのキャンパス。

2023.3.22 13:00-16:00

WORKSHOP



神戸薬科大学
Kobe Pharmaceutical University



想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

大阪府大阪市に本社を設ける大手総合建設会社。東京タワーやあべのハルカスをはじめとした、日本を代表する数多の建築物を手がけている。

新棟の設計コンセプトのひとつに、「みんなで創る」というものがあります。これを体現する取り組みとして、3月22日(水)に新棟の設計・施工を手がける株式会社竹中工務店さんによる協力のもと、「みんなで創ろう、私たちのキャンパス」と題したワークショップを開催しました。約20名の学生と8名の教職員が参加し、グループワークで自習室、大講義室やトイレのインテリアについてのディスカッション・プレゼンテーションを行いました。トイレについては、会場に並べられたさまざまな雑誌やチラシ、壁紙や壁用石材などを組み合わせて作る「コラージュボード」を制作して発表が行われました。参加者たちが考えた「神戸薬科大学らしさ」や「理想の神薬リビング」はどれも独創的で、さまざまな角度から本学の魅力を表現していました。また、大講義室に採用予定の机・椅子の実物・自習室では、実物大模型を体感してもらい、鋭いアイデアも飛び交い、竹中工務店のみならずからは、「どのアイデアも的確かつ独創的で、大変驚きました。設計やデザインに反映していきたい」とのコメントをいただきました。学生や教職員と共に創る新棟。来春、いよいよ竣工です。

Talk Session

教授×学生 座談会テーマ

デジタルテクノロジーを用いた「最先端の学習」。



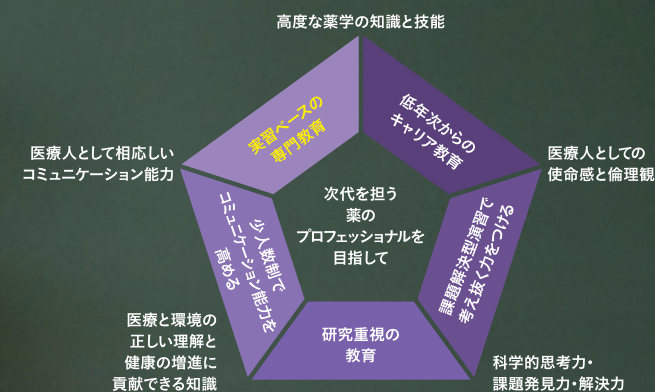
臨床薬学研究室
6年 若園 和将さん



臨床薬学研究室
江本 憲昭 教授



臨床薬学研究室
6年 辻本 梨帆さん

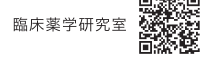


新カリキュラムと最先端の学習

2022年度より本学では、科学的思考力や課題発見能力、問題解決能力の習得により重きを置いたカリキュラムをスタートしました。また、並行して、最新のデジタルテクノロジーを用いた授業や実習を展開し、学生たちの能力向上に努めています。



VRゴーグルとコントローラーを装着して、仮想空間で人体の解剖を展開。目の前に現れる3Dの人体模型は細部まで分解ができ、もちろん角度や大きさも自由自在。まさしく手に取るように臓器や筋肉、神経を解剖・観察できます。



臨床薬学研究室

【若園さん】いろいろな臓器や筋肉、神経を一つひとつバラバラに取り出して位置を把握したり、自由に大きさや角度を変えながら観察することで、それらのつながりをハッキリと理解することができました。やはり実物とは言わないまでも、リアルな3D映像で臓器や筋肉に触れるのは有意義な体験だと思います。

【江本先生】これは薬学部生あるあるだと思いますが、私たちは常々薬剤師国家試験の問題を意識していることもあって、人体の構造を文字ベースで丸暗記してしまっているんですよ。それが若園くんも言うように、臓器や筋肉、神経の形や位置、つながりを目で見て学ぶことで、視覚的に頭に入れることができました。

【江本先生】二人がおっしゃるように、このVR解剖学実習は「教科書だけでは伝わりにくい人体の構造を、視覚的に学ぶためのもの」なんです。

【若園さん】こういったVRを用いた学習は今、他大学の薬学部でも導入されているんですか？

【江本先生】日本の大学としてはまだまだ珍しいですね。一方でアメリカの医療現場では、近い将来そういった教材も出てくるかと思えます。

【江本先生】本場にすばらしいです。今日二人と話をしてみても確信したのは、より実体験に近い学びは知識や技術のさらなる定着につながるということです。また、今回のVR解剖学実習にしても、VR筋肉注射手技実習にしても、確かな目的を持って取り組んでくれていて、すごく有意義なものだと改めて実感しました。今後も私たち教員は、学生たちの成長につながる新たな実習や取り組みをどんどん導入してさらに良い教育環境を整えていきますので、積極的にチャレンジしてくださいね。今日はありがとうございました。

【江本先生】医学部とは違って薬学部のカリキュラムには、人体を用いて行う解剖実習がありません。そのため、例えば「腎臓のこの場所に炎症が起きたら、隣にあるこの臓器も影響を受ける」といったように、臓器の形や位置を視覚的にイメージできない学生が多いと思うんですよ。そこで去年からトライアル的に、VR解剖学実習を取り入れることにしました。この実習を受けてみて、どんな学びや発見がありましたか？

【若園さん】いろいろな臓器や筋肉、神経を一つひとつバラバラに取り出して位置を把握したり、自由に大きさや角度を変えながら観察することで、それらのつながりをハッキリと理解することができました。やはり実物とは言わないまでも、リアルな3D映像で臓器や筋肉に触れるのは有意義な体験だと思います。

【江本先生】これは薬学部生あるあるだと思いますが、私たちは常々薬剤師国家試験の問題を意識していることもあって、人体の構造を文字ベースで丸暗記してしまっているんですよ。それが若園くんも言うように、臓器や筋肉、神経の形や位置、つながりを目で見て学ぶことで、視覚的に頭に入れることができました。

【江本先生】二人がおっしゃるように、このVR解剖学実習は「教科書だけでは伝わりにくい人体の構造を、視覚的に学ぶためのもの」なんです。

【若園さん】こういったVRを用いた学習は今、他大学の薬学部でも導入されているんですか？

【江本先生】日本の大学としてはまだまだ珍しいですね。一方でアメリカの医療現場では、近い将来そういった教材も出てくるかと思えます。

【若園さん】僕ら薬学生が触れない手技やそれにかかわる知識を実践的に学べるのは、本場にすばらしいと思います。この実習を通して、これまで自分がほとんど学んでこなかった分野に目を向ける機会になり、またひとつ視野や興味の幅が広がったように感じています。

【江本先生】うれしいことを言ってくれませぬ(笑)。本学では、これからも、このようなVRを用いた学習を積極的に採り入れていきたいと考えています。今後、デジタルテクノロジーを使って、どんな学習に取り組んでみたいですか？

【若園さん】病態薬物治療学や薬理学を

【江本先生】「そうですね。最先端と言えば、近年のコロナ禍を受けて、「ワクチン接種・検体採取の担い手」として薬剤師に関心が集まっています。まだまだ議論の余地はあるもののそのような情勢を見据えて、本学では筋肉注射を仮想空間で学ぶ「VR筋肉注射手技実習」を実施しました。その実習についてはどんな感想がありますか？

【江本先生】筋肉注射はとても難しいので、正直怖い印象がありました。でも、手技の流れだったり、触れてはいけない神経などを一つひとつVRで理解していくことで、もっと訓練を積めば自分にもできそうだと思います。

【若園さん】本場に最先端の教育なんてですね。

【江本先生】そうですね。最先端と言えば、近年のコロナ禍を受けて、「ワクチン接種・検体採取の担い手」として薬剤師に関心が集まっています。まだまだ議論の余地はあるもののそのような情勢を見据えて、本学では筋肉注射を仮想空間で学ぶ「VR筋肉注射手技実習」を実施しました。その実習についてはどんな感想がありますか？

【江本先生】筋肉注射はとても難しいので、正直怖い印象がありました。でも、手技の流れだったり、触れてはいけない神経などを一つひとつVRで理解していくことで、もっと訓練を積めば自分にもできそうだと思います。

【若園さん】本場に最先端の教育なんてですね。

【江本先生】そうですね。最先端と言えば、近年のコロナ禍を受けて、「ワクチン接種・検体採取の担い手」として薬剤師に関心が集まっています。まだまだ議論の余地はあるもののそのような情勢を見据えて、本学では筋肉注射を仮想空間で学ぶ「VR筋肉注射手技実習」を実施しました。その実習についてはどんな感想がありますか？

【江本先生】筋肉注射はとても難しいので、正直怖い印象がありました。でも、手技の流れだったり、触れてはいけない神経などを一つひとつVRで理解していくことで、もっと訓練を積めば自分にもできそうだと思います。



研究テーマ

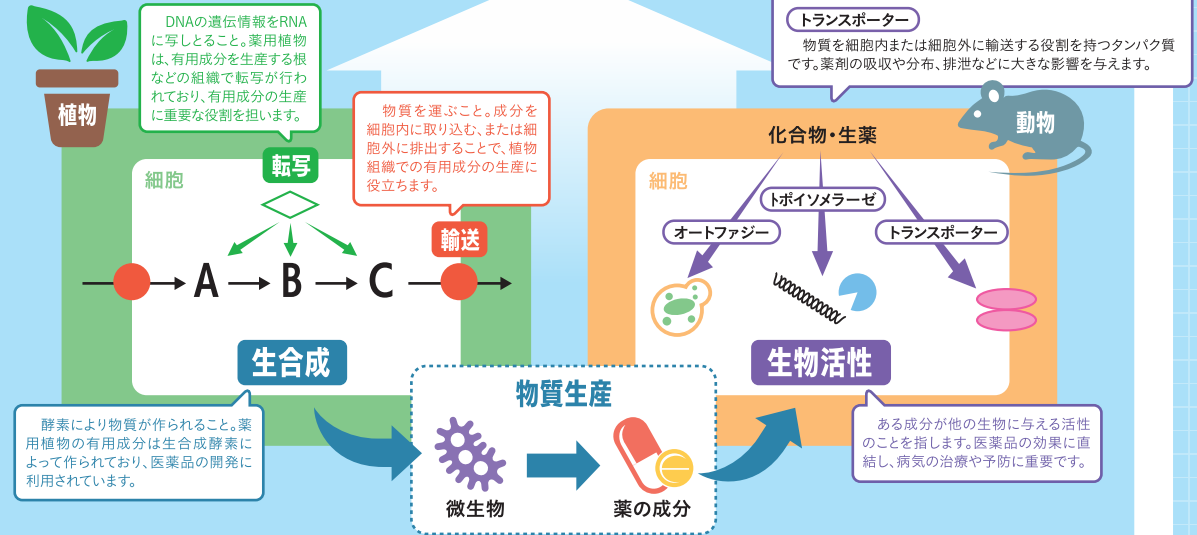
生薬、薬用植物の生命科学

カンタンに説明すると

医薬細胞生物学研究室では、小さな世界である細胞に注目し、最先端技術を駆使して、薬用植物が医薬品原料として用いられる有用成分を生産する仕組みを解明しています。

その成果を応用して、

植物由来の希少な有用成分を、微生物を使って大量に生産するシステムを作り出すことを目指しています。



また、動物細胞における亜鉛輸送やオートファジーなどを研究し、生薬や漢方薬に含まれる新たな薬効成分を見つけ、その作用機序の解明も進めています。細胞の視点から生理機能まで含めて、科学と薬品について深く研究しています。

この研究は、社会にどのような影響を与えるの？

医薬細胞生物学研究室での研究は、医療現場に大きく貢献できると期待されています。例えば、薬用植物における有用成分の生産性を改変させることで、より効果的で安全な医薬品の供給や開発が可能になります。また、微生物を用いた有用成分を大量に生産するシステムの確立により、医療の現場で必要とされる薬用成分の供給を安定化させることが期待できます。さらに、動物細胞における薬効成分の探索とその作用機序の解明は、生薬や漢方薬の有効性を科学的に裏付けることにつながり、セルフメディケーションなどの医療分野にも貢献できます。このように、医薬細胞生物学研究室での研究は、医療の質の向上や新しい医薬品の開発による社会的な貢献が期待されると同時に、さまざまな医療の分野に広く寄与すると期待されています。

研究内容や担当科目はこちら
医薬細胞生物学研究室

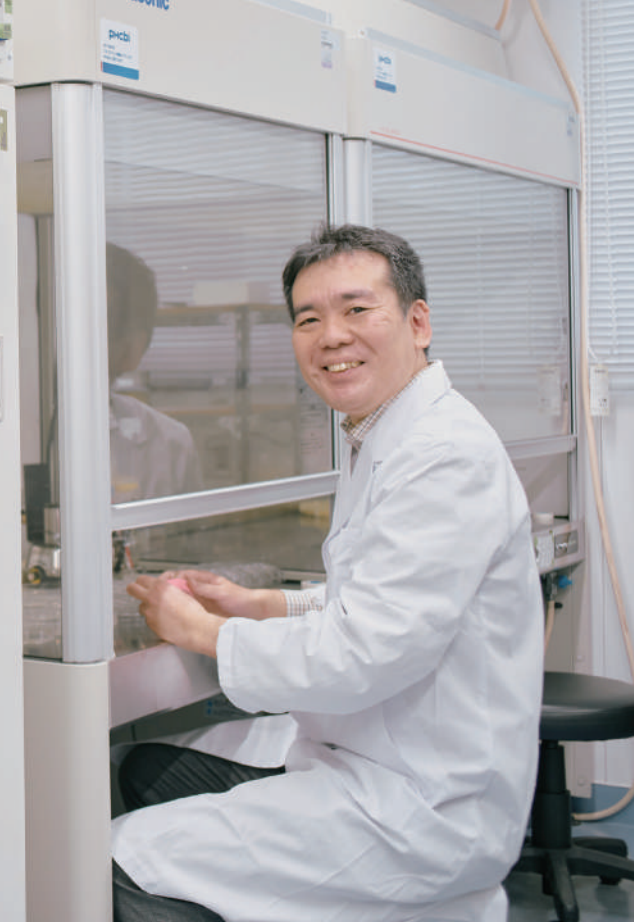


※一般の方の理解を促すため、正確な表現ではない部分もあります。

教えて先生！ 研究内容をカンタンに

医薬細胞生物学研究室 土反 伸和 教授

どんな研究をしているの？それが、どんな未来につながるの？
今回は、医薬細胞生物学研究室の土反先生を訪れ、
現在研究室で取り組んでいる研究内容について
教えてもらいました。

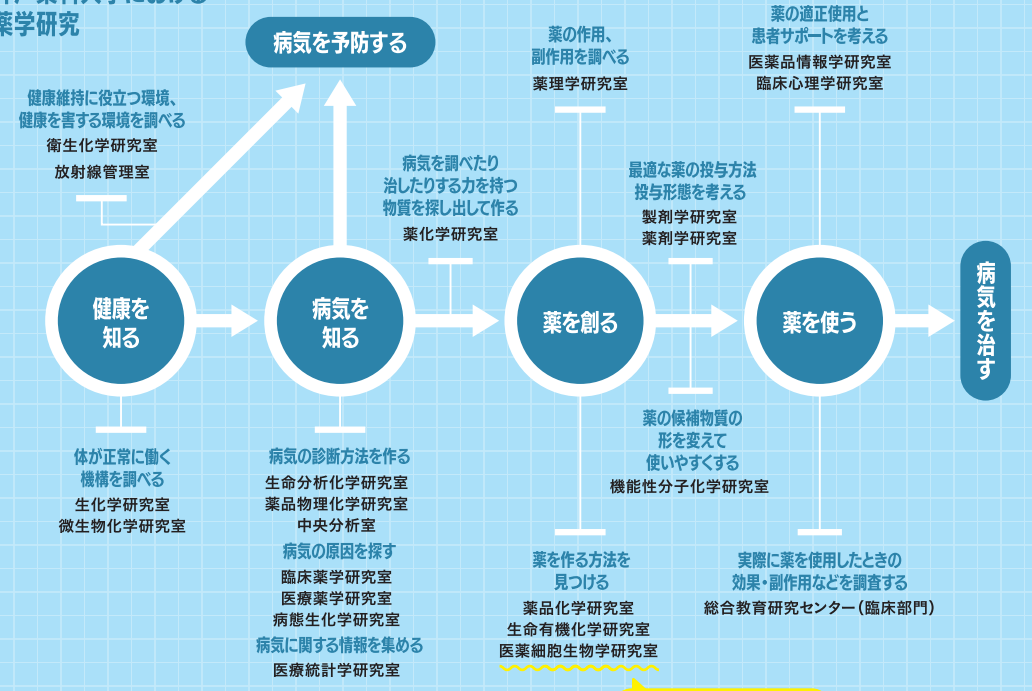


Profile Professor Shitan Nobukazu

京都大学 木質科学研究所 研究支援推進員、同大学 生存圏研究所 森林園遺伝子統御分野 日本学術振興会 特別研究員、産学連携研究員(特任助教)を経て、2009年より本学生薬化学の助教に。2012年より講師、2014年より准教授を務め、さらに2016年7月から、医薬細胞生物学研究室の教授に就任。教授を務める「医薬細胞生物学研究室」では、「植物細胞における二次代謝産物の生産の転写・生合成・輸送機構の解明」をはじめ、「生薬、薬用植物の生命科学」をテーマに多彩な研究を展開している。



神戸薬科大学における 薬学研究



今回はココをPICK UP

神薬カンケイ

やさしい笑顔は、
温かな毎日の証です。



微生物化学研究室



6年
朴良河さん

中山喜明 准教授

微生物化学研究室

「微生物化学研究室」では、体内に入った病原体に対処する自己防御システムと、その医療応用に関する研究を行っています。同研究室で准教授を務める中山先生は、「学生一人ひとりの個性に合わせて長所を伸ばして短所を克服し、社会で立派に活躍できるようにサポートしています。」と語ってくれました。その言葉を受けて、「中山先生は、研究や進路についてはもちろん、私生活の相談にも乗ってくださる学生たちのお父さんの存在です」と朴さん。二人の言葉から、大家族のように温かな研究室での日々が見えました。

神薬カンケイ

卓球から生まれ、
ますます深まっていく絆。



5年
西村夏樹さん

3年
木村遥香さん

卓球部

6号館地下1階の卓球室を拠点に活動している卓球部。部員同士の仲が良いのが持ち味のひとつで、今年度新たに部長に就任した木村さんから、旧部長の西村さんへ「部活のことだけでなく、勉強の相談にも乗っていただいて本当にありがとうございます!」。西村さんからは「木村さんはいつも一生懸命な頼れる後輩。何事にもひとりで抱え込まないのがいい部長への近道ですよ! 困ったことがあれば遠慮なく相談してくださいね」とエールを送りました。部活動が育む先輩・後輩の絆もまた、美しいものです。

ANOTHER STORY

学生たちの、もうひとつの物語

日々、薬学の勉強や部活動に励む本学の学生たち。
ここではキャンパスで見られない、ステキなもうひとつの姿をお届けします。

私は常々、「新たな挑戦」を大切にしています。これまで行ったことがなかった場所に行つて、さまざまな価値観に触れ、新しい自分と出会う経験は、世界を大きく広げてくれます。そのようなチャレンジのひとつとして、今年2月に「大阪マラソン」に参加しました。大会までの3か月間は二日に一度10kmを走るトレーニングを重ねました。勉強や研究との両立は決して楽ではありませんでしたが、日に日に伸びるタイムを糧にがんばり抜きました。そして、大会では4時間54分49秒で無事完走。困難を乗り越えた先にあった大きな達成感を味わうと同時に、人として成長できたと感じています。そのほかにも去年の夏には富士登山に挑みました。さらに今後はトライアスロンや100kmもの距離を走るウルトラマラソンへの参加など、アクティブに活動したいと考えています。

また5年次生を迎えた今、研究室での研究もますます本格的になってきました。勉強も研究も楽しみながら取り組むのが大切だと思いますので、日々研究室で出会う一つひとつの体験、失敗すらもおいぎり楽しんで、どんどん次の扉を開いていきたいです。



2月26日(日)にチャレンジした初の「大阪マラソン」。42.195kmのフルマラソンを4時間54分49秒で走り抜きました。

STUDENT TSUCHIDA KAZUKI

生化学研究室 5年
槌田 一輝さん

コンドロイチン硫酸という「糖鎖」の研究に取り組んでいます。将来は製薬会社でMRとして勤務し、医療従事者に医療製品や技術についての最新情報を提供することで、より多くの患者さんに貢献したいです。

生化学研究室はこちら



困難の先にあった大きな達成感、人としてのさらなる成長。
新しいことへの挑戦が世界を広げる。

抗がん剤をがん組織に選択的に送り込むことで、副作用が現れるのを回避し、治療効果のさらなる向上を実現する。

現在のがん化学療法は、投与した抗がん剤が全身に一樣に分布するため、分布してほしくない組織に到達した抗がん剤が副作用を引き起こします。例えば、脱毛などが有名です。そこで私は、抗がん剤をナノレベルの微小粒子に搭載することにより、副作用の原因となる組織への移行を抑えつつ、がん組織に選択的に送り込むことによって、より効果的かつ安全ながん化学療法の確立を目指しています。

研究は教科書に書いていないことを明らかにする作業ですから、うまく行かないのが当たり前。だからこそ、仮説通りの結果が得られた時の喜びはひとしおです。みなさんも薬剤学研究室で私と、そんな研究の楽しさを一緒に味わってみませんか？



より効果的で、より安全な がん化学療法の確立を。

OGAWARA KENICHI HISTORY



小学校～大学時代

小学校4年生からずっとサッカーに夢中でした。自分でゴールを決めるより、敵陣地の空いたスペースにラストパスを出し、仲間のゴールをアシストすることに喜びを感じていました。写真は、大学4年の夏の引退試合後に同期6名で撮影したものです。



大学院時代

希望の研究室に進むには大学院入試で好成績が必要であったため、人生で最も真剣に勉強に打ち込みました。幸いにも願いが叶い、院生時代は研究室の和気あいあいとした雰囲気の中で昼夜を忘れて研究に没頭し、そのおもしろさに魅了されました。



海外留学時代

2001年から2003年にかけての1年半の間、オランダ王国グローニンゲン大学に留学する機会を得ました。久しぶりに自分で実験をすることで、研究の楽しさを改めて実感しました。また、ヨーロッパのいろいろな国を旅したのも良い思い出です。

薬剤学研究室
大河原 賢一 教授

Front Runner

神研プロジェクトの最前線で活躍する教員たち



研究内容や担当科目はこちら
薬剤学研究室

受賞された皆さん

3年 高場 莉乃さん
第76回関西薬学生対校陸上競技大会
女子円盤投 優勝



※掲載されている学年は大会日現在で記載しています。

Award

日本薬学会第143年会において本学の学生4名が学生優秀発表賞を受賞しました。

2023年3月25日(土)から3月28日(火)に開催された日本薬学会第143年会において、本学の学生4名が学生優秀発表賞を受賞しました。

口頭発表の部	ポスター発表の部	5年 朴 良河さん (微生物化学研究室)	5年 神原妃弥さん (薬理学研究室)
D3 潤井みやさん (医薬細胞生物学講座) 受賞タイトル 有用アルカロイド高生産を目指した大腸菌-ヒキア酵母共培養系の応用	D4 原武芳江さん (薬品物理化学講座) 受賞タイトル 全身性アミロイドーシスを標的とする核医学診断用プローブの開発：正常組織における非特異的集積の低減を目指した分子設計	受賞タイトル マクロファージ分極における分泌因子neudesinの役割の検討	受賞タイトル 磁性リポソームを用いた間葉系幹細胞表面へのドキシルビシンの搭載とその放出特性の評価

※掲載されている学年は学会開催日現在で記載しています。

Best Teacher

2021年度ベストティーチャー

配当学年	講義名称	開講時期	教員名
1年	基礎生命科学	前期	士反 伸和
1年	人の行動と心理	後期	中島 園美
2年	分子生物学I	前期	北川 裕之
2年	有機化学III	前期	上田 昌史
3年	生物物理化学	前期	田中 将史
3年	薬物動態学II	後期	細川 美香
4年	薬物治療学V	前期	江本 憲昭、原 哲也

Result report

国家試験と進路

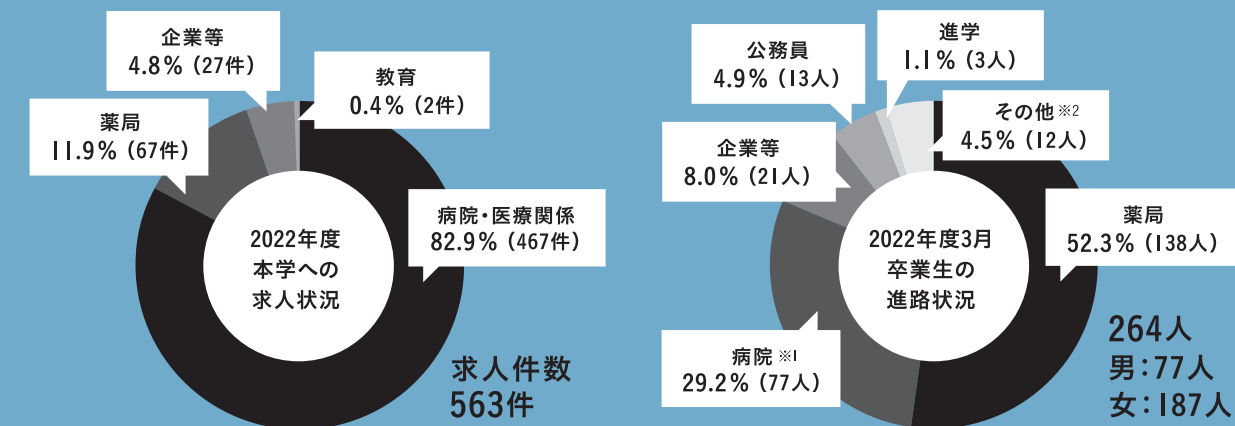
第108回 薬剤師国家試験報告

85.61%
本学新卒
全国新卒平均 84.86%
既卒者含む 本学 82.11% 全国 69.00%

合格率の推移	本学*	本学新卒	全国*
107回(2022年)	81.51%	87.10%	68.02%
106回(2021年)	83.04%	91.71%	68.66%
105回(2020年)	84.06%	91.08%	69.58%

※既卒者含む

2022年度3月 卒業生の進路状況



※1 病院には「レジデント」を含む ※2 「留学」「自営」及び「資格取得希望者(国試不合格者で内定取消の者又は入社を辞退した者)」※ 休学者及び卒業留年決定者は含まない (2023年5月1日現在)

2022年度3月 卒業生の就職先一覧

- | | | | |
|---|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 企業等 ・ニプロ ・PDRファーマ ・中外製薬 ・アステラス製薬 ・大塚製薬 ・小野薬品工業 ・住友ファーマ ・参天製薬 ・科研製薬 ・持田製薬 ・沢井製薬 ・東和薬品 ・IQVIAサービシズジャパン ・シミックホールディングス ・新日本科学PPD ・メディセオ ・ケアエスケー ・太陽ファルマテック ・ワールドインテック R&D事業部 | <ul style="list-style-type: none"> ・国立がん研究センター中央病院 薬剤師レジデント ・神戸大学医学部附属病院 ・大阪公立大学医学部附属病院 ・岡山大学病院 ・大阪医科薬科大学病院 ・関西医科大学附属病院 ・兵庫医科大学病院 ・三重大学医学部附属病院 ・鳥取大学医学部附属病院 ・島根大学医学部附属病院 ・福井大学医学部附属病院 ・大分大学医学部附属病院 ・東京慈恵会医科大学附属病院 ・シミックホールディングス ・藤田医科大学病院 ・NHO 兵庫中央病院 ・NHO 東海北陸グループ ・神戸市民病院機構 ・京都市立病院機構 ・山口県立病院機構 ・労働者健康安全機構 関東労災病院 ・田附興風会 医学研究所 北野病院 ・甲南会 甲南医療センター ・天理よろづ相談所病院 ・大阪府済生会中津病院 | <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府済生会吹田病院 ・鳥取県済生会境港総合病院 ・姫路赤十字病院 ・徳島赤十字病院 ・日本海員救済会 神戸救済会病院 ・淀川キリスト教病院 ・医誠会 医誠会病院 ・協和会 ・明石医療センター ・神戸海星病院 ・北播磨総合医療センター ・近森会 近森病院 | <ul style="list-style-type: none"> ・ツルハグループ
ドラッグ&ファーマシー西日本 ・マツキヨココカラ&カンパニー ・サンドラッグ ・スキ薬局 ・クリエイトエス・ディー ・クスリのアオキ ・イオンリテール ・ゴダイ ほか 公務員 ・石川県警察本部 科学捜査研究所 ・兵庫県職員 ・石川県職員 ・大阪市職員 ・市立伊丹病院 ・市立ひらかた病院 ・京丹後市職員 ・松江市立病院 |
|---|--|---|---|



就職先詳細はこちら

Event Report



Event Report 01 白衣授与式

2023年1月31日(火)、白衣授与式を挙
行しました。白衣授与式は「病院実習・薬
局実習」を控えた4年次生に臨床現場に足
を踏み入れる責任感、本学の学生としての
自覚を再認識し門出を祝う式典です。

Event Report 02 2022年度学部卒業式 および大学院修了式

2023年3月7日(火)、ききょう記念ホー
ルにおいて、2022年度学部卒業式および
大学院修了式を挙行了しました。新型コロナ
ウイルス感染症対策を講じた上で、来
賓、保護者の方も参列した形態で行いま
した。



Event Report 03 2023年度入学式

2023年4月3日(月)、ききょう記念ホー
ルにおいて、2023年度学部および大学院
入学式を挙行了しました。296名の学部新
入生の皆さま、3名の大学院新入生の皆
さま、保護者の皆さま、ご入学おめでとう
ございます。

Event Calendar

2022.10 October - 2023.3 March

■ オンライン ■ ハイブリッド

①②③④⑤⑥の数字は対象年次を示しています。

10

- 1 ききょう祭
オープンキャンパス
- 22 桔梗育友会役員会
TOEIC L&R IPテスト
④⑤ 単位制(大学推薦制・公募制)
インターンシップ報告会

31

- 31 防災避難訓練

11

- 5 桔梗育友会総会 / 保護者懇談会
①~⑥ 保護者のための就職ガイダンス
- 9 ④⑤ 仕事研究講座I (品質保証職)
④⑤ 仕事研究講座II (臨床開発職)
- 10 ④⑤ 仕事研究講座III (MR職)
④⑤ SPI3能力検査 受検会
⑥ 就活メイクアップ講座
- 15 履歴書・エントリーシート
準備完了セミナー
⑤ 模擬グループ面接体験会
- 16 ①~⑥ 3薬科大学
「合同業界研究セミナー」
- 17 ①~⑥ 3薬科大学
「合同業界研究セミナー」
- 21 ⑤ 病院実習・薬局実習開始
(4期:11/21~2/12)
- 23 学校推薦型選抜

12

- 11 ④ 薬学共用試験OSCE本試験
- 22 ④ 薬学共用試験CBT本試験
- 23 ④ 薬学共用試験CBT本試験

1

- 6 ②~⑥ 後期定期試験
(10日間)1/6~1/20
- 10 ① 後期定期試験
(9日間)1/10~1/20
- 14 大学入学共通テスト
- 15 大学入学共通テスト
- 28 ①~⑥「業界研究フェア」
- 29 ①~⑥「業界研究フェア」
- 31 ④ 白衣授与式
④ 就活キックオフセミナー
④ 単位制(大学推薦制・公募制)
インターンシップ受講説明会
④ ビジネス・マナー講座

2

- 4 一般選抜(前期)
- 12 一般選抜(中期)
- 14 後期追再試験
(8日間)2/14~2/24
- 16 ④⑤ 第1回 病院就活ガイダンス
④⑤ 病院・公務員志望者のための
「小論文対策講座」
④⑤ 兵庫県職員ガイダンス
- 18 第108回薬剤師国家試験
④⑤ 第2回 病院就活ガイダンス
- 19 第108回薬剤師国家試験
- 20 ④ 病院実習・薬局実習開始
(1期:2/20~5/7)

3

- 3 一般選抜(後期)
- 7 学部卒業式・大学院修了式

Information

人事・組織機構改正

【採用】准教授 山田 健(生命有機化学研究室)(以上2023年3月1日付)
教授 神谷 由紀子(生命分析化学研究室) / 特別教授 小林 典裕 / 臨床特命教授 濱名 則子(総合教育研究センター-臨床部門) / 講師 福田 正和(機能性分子化学研究室) / 助教 吉川 祥子(臨床薬学研究室) / 助手 有吉 純平(生命分析化学研究室) / 助手 小池 敬晴(生化学研究室) / 非常勤職員(薬剤師レジデント) 久保坂 沙彩(以上2023年4月1日付)

【退職】(定年退職) 教授 小林 典裕(生命分析化学研究室) / 准教授 竹内 敦子(中央分析室) / 主査 星野 慎治(事務局施設課) / (期間満了) 特別教授 畑 公也 / 特任教授 松家 次朗 / 臨床特命教授 奥川 斉 / 臨床特命教授 高尾 直久 / 特任助教 木口 裕貴(生命分析化学研究室) / 特別職員 門田 良弘(内部監査室) / 非常勤職員(薬剤師レジデント) 古江 由依(アドバンスコース) / 非常勤職員(薬剤師レジデント) 細井 貴美子 / (依願退職) 准教授 小門 穂(社会科学部) / 助教 安井 基博(薬品化学研究室) / 課長 長瀬 憲司(学生部学生課)(以上2023年3月31日付)

【解職】エクステンションセンター長 北川 裕之 / 地域連携サテライトセンター長 北川 裕之(以上2023年3月31日付)

【兼務解職】課長 柳川 貴志(情報支援室)(以上2023年3月31日付)

【昇任】講師 田中 晶子(製剤学研究室) / 講師 中山 啓(衛生化学研究室) / 課長 熱田 匡紀(事務局図書・情報課) / 主査 平松 亮二(事務局総務課) / 係長 山本 歩美(キャリア支援部キャリア支援課)(以上2023年4月1日付)

【異動】講師 前田 秀子 総合教育研究センター支援部門(機能性分子化学研究室から) / 講師 森田 いずみ 総合教育研究センター-統括部門(生命分析化学研究室から) / 助手 横山 郁子 地域連携サテライトセンター(総合教育研究センター-臨床部門から) / 課長 加島 進 学生部学生課(事務局企画・広報課から) / 課長 柳川 貴志 事務局企画・広報課(教務部教務課長兼務)(以上2023年4月1日付)

【組織機構改正による異動】課長 熱田 匡紀 事務局図書・情報課(情報支援室から) / 課長 補佐 中平 典子 事務局図書・情報課(図書館図書館課から) / 主査 藤原 知子 事務局図書・情報課(情報支援室から) / 係長 中島 君子 事務局図書・情報課(情報支援室から)(以上2023年4月1日付)

【委嘱】エクステンションセンター長 小山 豊 / 地域連携サテライトセンター長 力武 良行 / 内部監査室長 加島 進 / 総合教育研究センター-統括部門長 山野 由美子 / 総合教育研究センター-支援部門長 児玉 典子 / 教授会議長 長谷川 潤 / 桔梗育友会連絡係 大河原 賢一 / 合監 瀬中 里美(以上2023年4月1日付)

【組織機構改正】情報支援室と図書館課を統合し、事務局図書・情報課に改正(以上2023年4月1日付)

【金一封】I&H株式会社 / 株式会社メディカル光 / 同窓会
【物品寄付】第69回学部卒業生一同「サクラ・ショウゲツ」

「100円朝食」「後期試験応援企画」を実施

これらの取り組みは、桔梗育友会(保護者等による組織)からの
ご支援によるものです。

栄養面や食からも学生をサポート! 利用学生から好評を得ています。



Healthy Life ライフスタイルを整えよう

ただ寝るだけじゃ、もったいない。



「寝る」ではなく、「眠る」ことを意識しましょう。

睡眠は長さではなく質が大切です。
深く眠ることで心身ともに回復できます。

個人で対処できる睡眠の質を高める方法

ひとりで悩まずに不安なことは気軽に相談しよう。

友人や家族と会うのが難しい中、悩みを誰にも話せずにいませんか?
本学にはからだところの相談窓口(1号館3階)があります。

からだの相談(医務室)

こころの相談(学生相談室)

TEL:078-414-8127

TEL:078-441-7528